

★ 新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた事業展開を、地域外交基本方針に定める重点取組ごとに想定する。  
 ・ ワクチン接種の開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は徐々に収束するものと推測  
 ・ 収束フェーズを4段階と想定し、それぞれのフェーズごとに実施すべき取組や事業展開などを例示

フェーズ		1	2	3	4
条件	日本政府による 入国制限や 行動制限	外国人の新規入国拒否 入国後の行動制限あり（14日間の隔離など）	ビジネスの往来再開 （レジデンストラック、ビジネストラック） 限定的な受け入れ再開（留学、技能実習生等） 入国後の行動制限あり（14日間の隔離など）	限定的な観光再開 （レジデンストラック等対象地域） 入国後の行動制限緩和（ワクチンパスポートなど）	入国制限及び行動制限なし
	観光・空港 関連の動き	海外路線は主要空港のみ	海外路線は主要空港のみ	地方空港で海外路線の再開が拡大 短期滞在型旅行（東アジア、東南アジア） 個人旅行	全ての空港で海外路線が再開 長期滞在型旅行（欧米等） 団体旅行、教育旅行
状況	ワクチン接種	(接種開始) <span style="float: right;">(免疫獲得、国内ワクチン流通)</span>			
有徳の人・憧れの地域をつくる交流の促進	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインを活用した関係構築（会談、実務協議、研修事業など）</li> <li>海外からの活力取込に向けた調査（国内の外国活力へのアプローチ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機動的活動拠点の設置（外国へのアプローチの端緒）</li> <li>オンラインサミット（収束後の交流促進をテーマ）</li> <li>限られた外国訪問団の受入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国訪問団の派遣及び受入</li> <li>技術研修員の受入</li> <li>本格的な海外活力の取込</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間訪問団などの支援</li> </ul>
	青少年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校間のオンライン交流（テーマ別意見交換など（入門））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校間のオンライン交流（観光や県産品など相互訪問想定テーマ（応用））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生相互派遣（個人）</li> <li>県内学校への海外教育旅行を働きかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体・学校単位などでの研修旅行、修学旅行の実施</li> <li>留学生派遣支援（学校単位）</li> <li>対面による学校間交流</li> </ul>
通商の促進	県産品	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインによる販売促進（商談会、県産品情報のデジタル化）</li> <li>駐在員事務所等の対面による営業支援</li> <li>輸出産地の育成、対応施設の整備</li> <li>通商エキスパート設置</li> <li>ライブコマース展開</li> <li>産地間連携による輸出促進（山の洲等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食と観光の連携による情報発信</li> <li>海外における販路開拓事業再開（展示会・商談会展展、企業訪問）</li> </ul>		
	企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外ビジネスに関する現地の情報収集・提供</li> <li>ビジネスウェブセミナーの実施（ライブとオンデマンド両方式）</li> <li>欧州に新たなサポートデスクの設置による海外での現地相談支援体制の強化</li> <li>企業の海外ビジネスのデジタル化支援</li> <li>東京・大阪事務所や市町と連携した、在京・在阪企業（外資系を含む）の誘致活動</li> <li>オンラインによる投資環境PR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護人材・技能実習生等の事業を推進</li> <li>企業のデジタル化支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対面式も取り入れたビジネスセミナーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスインターンの受入れ</li> <li>経済交流団の受入れ・派遣</li> <li>対面による海外ビジネス関係者への投資環境PR</li> </ul>
スポーツ・観光交流の促進	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインによる交流（意見交換、情報交換）</li> <li>eスポーツ交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインによる交流（相互訪問再開を見据えた情報発信）</li> <li>東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿受入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対面によるスポーツ交流（アジア地域）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対面によるスポーツ交流（欧米等）</li> <li>新たな民間交流の促進</li> </ul>
	観光・空港	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光デジタルプラットフォームの基盤システム・アプリ開発、データ入力開始</li> <li>受入体制の整備（観光施設）</li> <li>オンラインによるプロモーション（観光事業者、航空会社、船社）</li> <li>トレンド情報収集（アウトドア・自然等）</li> <li>バーチャル観光の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な商品提示による誘客営業</li> <li>ヴァーチャル観光促進</li> <li>受入体制の整備（空港・港湾）</li> <li>食と観光の連携による情報発信（再掲）</li> <li>ファムトリップ（観光事業者、メディア）</li> <li>インフルエンサーを活用した情報発信</li> <li>観光デジタルプラットフォームへのデータ入力・アプリ運用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士山静岡空港での海外路線再開</li> <li>短期滞在型観光旅行受入</li> <li>個人旅行受入</li> <li>観光デジタルプラットフォームのアクセスデータの活用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期滞在型観光旅行受け入れ</li> <li>団体旅行受入</li> <li>MICE受入</li> </ul>